

日韓関係の構造と 北東アジアの平和

講師

駐広島大韓民国総領事

金 宣杓 (キム・ソンピョ)

日韓関係は、北東アジアにおける平和と安定の重要な礎石です。しかし、誤解や矛盾によってその関係が曖昧になることもあります。キム博士は、国際関係論および国際法の観点からの分析を通じてこれらの課題を検証し、北東アジアの平和と安定のための取り組みを模索します。

日 時： 11月27日(金) 16:00～18:00

会 場： 国際交流センター 研修室
(宮崎学園短期大学敷地内)

対 称： 一般、本学学生

使用言語： 英語

その他： 参加無料、要申込



申込QRコード >>

駐広島大韓民国総領事 金 宣杓 (キム・ソンピョ)

主要経歴：

1991年5月外務部入部(外務考試25回生)、1998年12月駐英国大韓民国大使館2等書記官、2004年12月国際法規課長、2007年12月駐中国大韓民国大使館1等書記官、2008年3月大統領秘書室派遣、2008年8月駐オランダ大韓民国大使館参事官、2010年6月国際法規課長2012年5月国際法律局審議官、2013年8月駐アラブ首長国連邦(UAE)大韓民国大使館公使、2016年9月大法院(最高裁判所)派遣外務協力官

